

# NEWS LETTER



京都教育大学

Kyoto University of Education

第34号(2017.5.31)

附属教育実践センター機構

Organization of Educational Research and Practice Centers

教育支援センター

Educational Support Center

<http://cert.kyokyo-u.ac.jp/>

## 新任職員の紹介

飛田 祥 (教育支援センター 准教授)

4月から教育支援センターに赴任しました飛田祥です。この3月まで京都府教育庁指導部学校教育課に勤務し、生徒指導・教育相談関係全般、総合的な学習の時間、道德等を担当していました。

大学では、実地教育として、授業の手法を学ぶ基礎演習や教員採用に関わるセミナーを担当します。また主に京都府を中心とした教員採用試験にむけての学生支援業務も担当します。

京都教育大学の優れた教育実践を学ぶ学生が、これからの教育を支える中心的な教員となると考えていますので、少しでもお役に立てれば幸いです。学生のために労を惜しまず取り組みたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

林田 春香 (学校運動部活動指導者育成室 事務補佐員)

今年度から運動部活動指導者育成室の事務補佐員をさせていただくことになりました、林田春香と申します。体育・スポーツ指導のための知識と技能を、現場を通じ実践から学べるこの事業のプログラムの良さを、もっともっと多くの学生さんに知っていただき、興味を持ち参加してもらいたいです。

## 体育・スポーツ指導力養成プログラムより

実地教育部門では、今年度も体育・スポーツ指導力養成プログラムを進めており、コア授業科目である『スポーツクラブ指導入門』が4月よりスタートしました。本年度の受講生は35名で、小学校期の運動指導の基礎、学校運動部活動の意義、現状と課題、スポーツ指導者資格の制度等について学ぶ講義が進んでいます。昨年度と同様に今年度も様々な学科から学生が集まり、その内訳は3回生4人(音楽2人、体育2人)、2回生11人(理科1人、体育10人)、1回生20人(教育1人、英語5人、数学2人、家庭2人、音楽4人、体育6人)となっています。運動に苦手意識があり、運動指導をする経験を持ちたい学生、専門競技以外の経験が少ない学生、これまで子どもと関わる機会が少なく、教育実習前に子どもと触れ合う場を確保したい上回生... 様々な受講目的を持つ学生が集まり、互いに刺激を与えながら進んでいくことを期待しています。この授業では、KYO2 クラブスポーツ教室での指導実習後に、学びを振り返る研究発表会を実施します(8月2日(水)5・6限、未来教室)。遅い時間帯ですが、活発な意見交換をする学生の姿をぜひ見に来て頂けたらと思います。

また、本プログラムでは、昨年度にスポーツクラブ指導入門・インターンシップⅠを終えた学生が、5月よりインターンシップⅡ(指導実習)の活動を始めました。ここには、21名(体育4名、教育3名、発達3名、数学2名、理科3名、技術1名、美術1名、音楽4名)が参加し、インターンシップⅠと異なるスポーツ教室で指導実習を行っていきます。写真は、インターンシップとその事前ミーティングの様子になります。この前期に実習を行う学生は全て2回生です。教育実習前に、子どもたちとの関わり方、運動指導の仕方、指導者としての心構えなど、多くの学びをしてくれることを楽しみにしています。(体育スポーツ指導力養成プログラム 担当 小山宏之)



## “性と生”に学ぶ「人権に基づく性教育」シリーズ

テーマ：学校と家庭で育てたい生きる基礎力～

講師：金森 俊朗さん（小学校勤務38年間、北陸学院大学教授を経て、現在はいしかわ県民教育文化センター理事長、日本生活教育連盟拡大常任員）

著書：『いのちの教科書』（かどかわ出版）、『性の授業 死の授業』（教育史料出版会）など。

NHKスペシャル(2003年5月放送)『涙と笑いのハッピークラス～4年1組いのちの授業』で有名。

日時：平成29年年7月1日（土）13:30～16:30（受付13:15～）

会場：生涯学習センター 知遊館（与謝野町字岩滝）

## ボランティアオフィスが移転しました

ボランティアオフィスが、今年度より支援センター1階のガラス張りの明るい部屋にかわりました。昨年度までセンター機構棟の2階にあったので、場所がわかりにくく迷った人も多かったです。今はとても入りやすくなり、登録者も現時点で180名程度になっています。登録は毎年更新なので、まだの人は至急登録しにきてください。

開室回数も週3回から週5日（月～金）10:30から13:30（木曜日のみ14:30）に増え、スタッフが常駐しています。やってみたいボランティアについて、相談すると探していただけて当該学校と繋いでくださいます。不在の場合は、入口にあるメモ帳に記入しておく、メール等で返信していただけます。多くの学生の来室を待っています。



## 幼児教育専攻学生による board deco



おはよう、春ですよ！」



「紫陽花が咲いたよ」

機構棟玄関正面の貼り絵は、季節とともに替わります。かわいらしい貼り絵を見に来てください。

## 教育支援センター

センター長／モラル・人権意識向上教育部門

教育実践連携部門

実地教育部門／就職・キャリア支援部門

実地教育部門／就職・キャリア支援部門

実地教育部門／就職・キャリア支援部門

実地教育部門（兼任）

関口 久志 075-644-8326 sekihisa@

樋口とみ子 075-644-8337 tomiko@

西井 薫 075-644-8806 kaoru@

岡田 敏之 075-644-8214 okada@

飛田 祥 075-644-8216 tobita71@

小山 宏之 075-644-8281 koyama@

ボランティアオフィス 075-644-8336（月～水・金 10時30分～13時30分、木 10時30分～14時30分）sien@

学校運動部活動指導者育成室 075-644-8143（月～金 10時00分～13:00 14:00～16時30分）bukatu@

事務担当：研究協力・附属学校支援課 研究協力・センター機構支援グループ kenshien@

TEL 075-644-8335、8242 FAX 075-644-8339 E-mail cert@

